

(記入例)

第27号様式(第20条関係)

少量危険物

貯蔵・取扱い廃止届出書①

指定可燃物

②年 月 日				
(宛先) ③				
④届出者				
住所				
電話				
氏名				
⑤ 貯蔵・取扱い の場所	所在地	電話		
	名称			
⑥ 類、品名及び 最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大 取扱数量
廃止施設の届出 年月日及び番号	⑦年 月 日 第 号			
廃止理由	⑧			
廃止年月日	⑨年 月 日			
廃止方法	⑩			
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

備考

- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入してください。
- 2 ※印の欄は、記入しないでください。
- 3 届出書は2通(1通「正」、他を「副」とする。)提出してください。

(記入例)

- ① 届出に係る区分以外を取り消し線で抹消する。
- ② 届出書の提出日を記入する。
- ③ 宛先は、「上尾市消防長」と記入する。
- ④ 「届出者」欄は、少量危険物・指定可燃物を貯蔵し、又は取り扱う者の住所、氏名を記入する。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑤ 「貯蔵・取扱いの場所」欄は、廃止する貯蔵取扱所の所在地を記入する。貯蔵取扱所の所有者等が個人の場合は氏名を、法人の場合は事業所の名称と代表者の職・氏名を記入する。
- ⑥ 「類、品名及び最大数量」欄は、届出している少量危険物・指定可燃物の類・品名、最大数貯蔵数量、取扱数量を記入する。
- ⑦ 「廃止施設の届出年月日及び番号」欄は、廃止した貯蔵取扱所の設置届出をした年月日及び番号を記入する。
- ⑧ 「廃止理由」欄は、廃止に至った理由及び方法を簡記する。
【例】敷地移転のため、老朽化により廃棄処分するため、業務縮小のため
- ⑨ 「廃止年月日」欄は、廃止した年月日を記入する。
- ⑩ 「廃止方法」欄は、廃止方法を簡記する。
【例】タンクは水を入れ、掘り起こす。
設備をすべて撤去する。
柵は撤去し、ためます等は埋め戻す。